

子供の不安をやわらげるためにできること



【すべての子供は未来の宝】

習志野市総合教育センター

子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

新型コロナウイルスが流行し、初めて緊急事態宣言が出されてから2年が経過しました。この間、子供たちは外に出ることや友達と遊ぶこと、食事中の他愛のない会話、そしてなによりマスクをしていない友達の顔を見て過ごす日々を制限されました。早く子供たちが伸び伸びと生活できる環境に戻ってほしいものですね。

◇みんなと違うことは当たり前

他人と違うことに「不安」を感じる子供がいれば、他人と同じことに「不満」を感じる子供もいます。学校では集団生活・集団行動を学びますが、集団が「苦手」だという子供がいます。一人で遊んでいる子供を見て寂しいだろうと



思っても、一人遊びが「好き」な子供もいます。私たちが考えている「普通」という考え方は、社会的に見て平均的な考え方もかもしれませんが、一方から見ればそうではないのかもしれませんが。「他の子供と違う」ということは、むしろ当たり前なのでしょう。だから誰もが特別なのです。

また、親が求めている理想と、子供の現実とを比べてみたとき、そこに生まれる差を「伸びしろ」とみるか「努力不足」と見るかによっても子供への接し方は変わるのではないのでしょうか。理想からの減点方式ではなく、現実からの加点方式に目線を変えていくことで、子供の良さを伸ばしてあげられるのではないのでしょうか。

◇誰もが奇跡的な存在

現在の地球の人口は約79億人です。2022年内には80億人を超えると言われていきます。そう考えると、子供一人一人は単純に79億分の1の確率で生まれてくることになります。それだけでもすごいことですが、夫婦から子供が生まれる確率は医学的には50～80兆分の1だそうです。そこにお父さんとお母さんが出会う確率を考えたら、1人の子供が生まれてくる確率は、もう『奇跡』だと思います。

子供たちが成長していく中で、学習に困ること、人間関係で困ること、身体的に困ることなどはたくさんあると思います。そのような時には私たちに御連絡下さい。

一緒に未来の宝に寄り添い、育てていけたらと思っています。



お子様の心の変化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。
総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)
特別支援教育相談(047-476-0210) 適応指導教室「フレンドあいあい」(047-471-1236)